

示談書

被害者（以下「甲」という。）と加害者（以下「乙」という。）とは、令和____年____月____日に発生した事件（以下「本件」という。）について、以下のとおり示談する。

第1条（事件の内容）

本件は、令和____年____月____日____時____分頃、_____において、乙が甲に対して_____をした事件をいう。

第2条（謝罪）

乙は、本件の事実を認め、甲に対し深く謝罪する。

第3条（示談金）

- 乙は甲に対し、本件解決のための示談金として、金_____円を支払う義務があることを認める。
- 乙は前項の示談金を、令和____年____月____日までに、甲が指定する口座に振り込む方法により支払う。
- 振込手数料は乙の負担とする。

第4条（清算条項）

甲及び乙は、本件に関し、本示談書に定めるもののほか、甲乙間に何らの債権債務がないことを相互に確認する。

第5条（宥恕条項）

甲は、乙が第3条の示談金を完済したときは、本件について乙を宥恕し、刑事処罰を求めない。

第6条（口外禁止条項）

甲及び乙は、本示談の内容及び本件に関する一切の事項について、正当な理由なく第三者に口外しないことを約束する。

第7条（接触禁止条項）

乙は、今後、甲及びその家族に対して、面会、電話、電子メール、SNS その他一切の方法により接触しないことを誓約する。

以上、本示談の成立を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、各自1通を保有する。

令和 年 月 日

甲

住所：

氏名：

印

乙

住所：

氏名：

印